



European
Commission

クリーンエネルギー

欧州グリーンディール

2019年12月
#EUGreenDeal

EUのエネルギーシステムの脱炭素化は、EUの気候目標達成のために非常に重要です。

基本方針



エネルギー効率の重視と主に再生可能資源を利用した電力部門の発展



安全で手頃な価格のエネルギーの供給



EUエネルギー市場の完全な統合、相互接続およびデジタル化

➤ エネルギーの生産と使用はEUの温室効果ガス排出量の**75%**を占めています



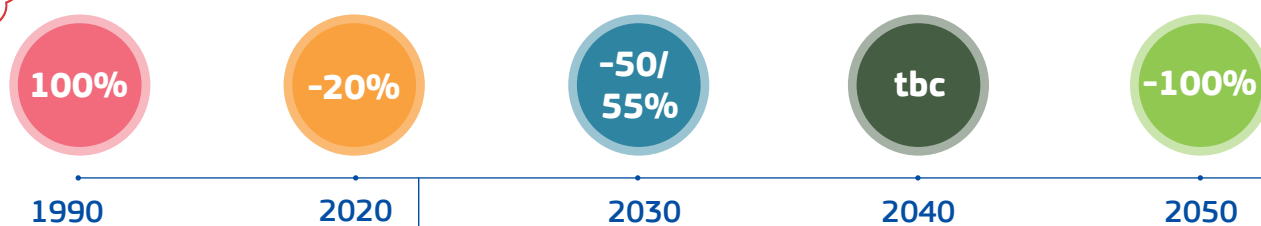
➤ 2017年、EUの全最終エネルギー消費のうち再生可能エネルギーの割合は**18%**



欧州委員会は、2030年に向けたEUの気候目標を引き上げることを提案します。

関連するエネルギー法令を見直し、2021年6月までに必要に応じて改正します。その後、EU加盟各国は2023年にエネルギー・気候関連の国家計画を改定し、新しい気候目標を反映させます。

温室効果ガス
排出量



2023年：EU 加盟各国のエネルギー・気候関連の国家計画を更新し、新しい気候目標を反映

エネルギーシステムの相互接続と再生可能エネルギー源の電力網への接続・統合の推進

革新的な技術と現代に適したインフラの促進

エネルギー効率の向上と製品のエコデザインの振興

ガス部門の脱炭素化と部門を超えた「スマートインテグレーション」の促進

消費者のエンパワーメントと加盟国のエネルギー貧困対策の支援

クリーンエネルギー源の共有化を円滑にする、国境を越えた地域間協力の強化

EUのエネルギー基準と技術の地球レベルでの推進

欧州の洋上風力エネルギーの可能性を最大限に活用